

■ 近藤 和美(こんどう かずよし) 海外登山歴 年度潤(3000m以上の山。カラパタール、トロンパス越え、ダウラギリ1峰1周など高地トレッキングなどは含まず) 2020/21年は海外渡航なし

年度	山名	標高	地域	ルート	登山隊名/主催団体	自身の到達高度	任務	備考
1972 年	エギーユ・ベルト	4122m	アルプス	北壁	クーチュリエ・クーロワール	登頂	リーダー	
〃	ギーユ・デュ・ミディ	3842m	アルプス	南壁	(レビュファ・ルート) ー	登頂	〃	
〃	グラン・カピュサン	3838m	アルプス	東壁	ダイレクト(台座のバリエーション)	登頂	〃	ダイレクト・ルートは日本人初登攀
〃	トゥール・ロンド	3792m	アルプス	北壁	ー	登頂	〃	
〃	マッターホルン	4478m	アルプス	北壁	ー	登頂	〃	
1976 年	マイクトリ	6803m	インド	北面	東京都勤労者山岳連盟	登頂	隊長	下記から縦走
〃	デヴトリ	6788m	インド	北面	東京都勤労者山岳連盟	登頂	隊長	ヒマラヤ史上初の交差縦走
1979/80 年	パンワリドワール	6663m	インド	南稜	九山同人	6500mまで	隊長	未踏峰の冬季登山(雪崩で1人死亡) 30代
1984 年	コルジェネフスカヤ	7105m	パミール	ツェトリン・ルート	九山同人	登頂	隊長	40代
〃	レーニン	7134m	パミール	ラズジェリナヤ・ルート	九山同人	登頂	隊長	
1984 年	ピッツ・ベルニナ	4049m	アルプス	北稜	(ビアンコグラート) 登攀・下降	登頂	単独	ビアンコグラートの単独登攀はともかく、単独下降は稀であろう
〃	メンヒ	4099m	アルプス	南東稜～南西稜	ー	登頂	単独	
1984/85 年	タルプチュリ	5663m	ネパール	南面	富岡労山隊	5000m	ー	現地参加で試登に終わる
1986 年	コルジェネフスカヤ	7105m	パミール	ツェトリン・ルート	九山同人	登頂	隊長	実質2日間で登下山(アルパイン・スタイル)
〃	イスモイル・ソモニ	7495m	パミール	バロートキン・ルート	九山同人	登頂	隊長	
〃	レーニン	7134m	パミール	ラ・ルート～リプキン・ルート	九山同人	登頂	隊長	全装備担いで縦走(アルルパイン・スタイル)
1987 年	モンブラン	4807m	アルプス	ボス山稜	旅行社のツアー	登頂	ガイド	
〃	ブライトホルン	4165m	アルプス	南面	旅行社のツアー	登頂	ガイド	
〃	リプ・フィッシュホルン	4199m	アルプス	西稜	旅行社のツアー	3500m	ガイド	悪天候で敗退
〃	メンヒ	4099m	アルプス	南西稜～南東稜	旅行社のツアー	登頂	ガイド	
〃	ユングフラウ	4158m	アルプス	東面～南稜	旅行社のツアー	登頂	ガイド	
1988 年	イスモイル・ソモニ	7495m	パミール	ブレベストニク・バットレス	労山高所登山学校	6600mまで	隊長	
〃	レーニン	7134m	パミール	ラズジェリナヤ・ルート	労山高所登山学校	登頂	隊長	
1988 年	ブライトホルン	4165m	アルプス	南面	ー	登頂	ガイド	
〃	モンテローザ	4634m	アルプス	モンテローザ氷河	ー	4359m	ガイド	依頼者の体力不足で断念
〃	マッターホルン	4478m	アルプス	ヘルンリ尾根	ー	登頂	ガイド	2回登頂

1988/89 年	キリマンジャロ 5895m	タンザニア	マラング・ルート	旅行社のツアー	登頂	ガイド	
1989 年	マッキンリー 6194m	アラスカ	ウェスト・バットレス	ムクムク・デナリ隊	6100mまで	ガイド	猛風雪で敗退
1989 年	アジーン・ナツァティ東峰 5400m	天山	南面～東稜	労山高所登山学校	登頂	隊長	ハン・テングリの順応登山
〃	ハン・テングリ 7010m	天山	ソロマト・ルート	労山高所登山学校	登頂	隊長	日本人初登頂
1989/90 年	玉山 3952m	台湾	排雲山荘から	旅行社のツアー	3800m	ガイド	悪天で敗退
1990 年	ハン・テングリ 7010m	天山	ポグレベツキー・ルート	労山高所登山学校	6600mまで	隊長	不調者に付き添って下山。4隊員登頂
〃	ヴァージャ・ブシャベラ(ポペーダ西峰) 6918m	天山	北稜	労山高所登山学校	登頂	隊長	悪天で主峰に届かず
1991 年	ハン・テングリ 7010m	天山	ポグレベツキー・ルート	労山高所登山学校	登頂	隊長	
〃	ポペーダ 7439m	天山	西峰経由	労山高所登山学校	登頂	隊長	日本隊初登頂 40 代
1991/92 年	キリマンジャロ 5895m	タンザニア	マラング・ルート	旅行社のツアー	登頂	ガイド	50 代
1992 年	アスパイアリン 3027m	ニュージーランド	北西稜	—	登頂	ガイド	日本人初登頂
1992 年	マッキンリー 6194m	アラスカ	ウェスト・バットレス	雪豹デナリ隊	登頂	ガイド	風雪を衝いて登頂
1992 年	ドラウパディ・カ・ダング北西峰 5670m	インド	北面	労山高所登山学校	登頂	隊長	3回登頂
1992 年	チョー・オユー 8201m	チベット	西稜～西面	カトマンズ・クラブ	登頂	—	無酸素登頂
〃	シシャパンマ 8027m	チベット	北東稜	カトマンズ・クラブ	7430m	—	悪天のため敗退
1993 年	ヌン 7135m	インド	西稜	労山高所登山学校	6300mまで	隊長	受講者不調で共に下山。3隊員登頂
1993/94 年	アコンカグア 6962m	アルゼンチン	北西面	労山高所登山学校	登頂	隊長	9時間台で「1 日登頂」
1994 年	パルチャモ 6187m	ネパール	東面～北稜	雪豹同人	6150m	隊長	巨大クレパスに阻まれる(シシャパンマの順応登山)
〃	シシャパンマ(中央峰) 8008m	チベット	北東稜	日本勤労者山岳連盟	登頂	隊長	無酸素登頂
1994 年	キリマンジャロ 5895m	タンザニア	マラング・ルート	旅行社のツアー	登頂	ガイド	
1994/95 年	アイランド・ピーク 6160m	ネパール	南東面	労山高所登山学校	登頂	隊長	
1995 年	ヌン 7135m	インド	北西稜	労山高所登山学校	登頂	隊長	
1995 年	ダウラギリ1峰 8167m	ネパール	北東稜	日本勤労者山岳連盟	登頂	隊長	無酸素登頂
1995/96 年	キリマンジャロ 5895m	タンザニア	マラング・ルート	旅行社のツアー	登頂	ガイド	
1996 年	マッキンリー 6194m	アラスカ	ウェスト・バットレス	雪豹デナリ隊	登頂	ガイド	
1996 年	コルジェネフスカヤ 7105m	パミール	ツェトリン・ルート	労山高所登山学校	登頂	隊長	12 人全員登頂
〃	キーロフ東峰 6200m	パミール	北面	労山高所登山学校	登頂	隊長	本来はイスマイル・サマニを目指したもの
1997 年	リスム 7050m	チベット	北面	労山高所登山学校	初登頂	隊長	2日連続登頂
1997 年	ドラウパディ・カ・ダング主峰 5716m	インド	北面	労山高所登山学校	登頂	隊長	

〃	ドラウパディ・カ・ダンダ北西峰 5670m	インド 北面	労山高所登山学校	登頂	隊長	
1997 年	ロブジェ・イースト 6119m	ネパール 南稜	日本勤労者山岳連盟	登頂	隊長	ローツェの高所順応。主峰に登頂
〃	ローツェ 8516m	ネパール 北西面	日本勤労者山岳連盟	7900m	隊長	隊としては2人登頂
1998 年	メラ・ピーク 6473m	ネパール 北面	日本勤労者山岳連盟	登頂	隊長	チョモランマの順応登山
〃	チョモランマ(エベレスト)8848m	チベット 北稜～北東稜	日本勤労者山岳連盟	登頂	隊長	酸素使用。8隊員、3シェルパ登頂
1998/99 年	チュルー西峰 6419m	ネパール 西面	労山高所登山学校	登頂	隊長	本来は東峰を目指したもの
1999 年	ピサン・ピーク 6091m	ネパール 南面	日本勤労者山岳連盟	登頂	隊長	ナンバ・パルバットの高所順応
〃	ナンガ・パルバット 8125m	パキスタン 西壁	日本勤労者山岳連盟	登頂	隊長	8000m峰日本人最高齢(57 歳)無酸素登頂
1999 年	バギラティ2峰 6512m	インド 東面	労山高所登山学校	登頂	副隊長	
1999/00 年	アコンカグア 6962m	アルゼンチン ポーランド氷河	労山高所登山学校	6050m	隊長	隊員のガス引火事故で登山中止
2000 年	チュルー東峰 6584m	ネパール 西面～北東稜	労山高所登山学校	登頂	隊長	日本隊初登頂
2000 年	ブロード・ピーク 8047m	パキスタン 西稜	日本勤労者山岳連盟	登頂	隊長	8000m峰無酸素日本人最高齢登頂記録更新(58 歳)
〃	K2(チョゴリ) 8611m	パキスタン 南東稜	日本勤労者山岳連盟	6650m	隊長	
2000/01 年	アコンカグア 6962m	アルゼンチン 北西面	労山高所登山学校	6100m	隊長	受講者1人が「1日登頂」
2001 年	ムスターグ・アタ 7546m	中国・新疆 西稜	労山高所登山学校	6800m	隊長	
2001 年	ナヤカンガ 5844m	ネパール 北面	日本勤労者山岳連盟	登頂	隊長	マナスルに向けた順応登山
2001 年	マナスル 8163m	ネパール 北東面	日本勤労者山岳連盟	7500m	隊長	隊員3人無酸素登頂。1人遭難死 50 代
2002 年	K2(チョゴリ) 8611m	パキスタン 南東稜	日本勤労者山岳連盟	7300m	隊長	60 代
〃	ガッシャーブルム2峰 8035m	パキスタン	日本勤労者山岳連盟	5500m	隊長	HAJ隊遭難の救助で登山中止
2002 年	ニレカ・ピーク 6159m	ネパール 南面～西稜	ヒウンチトワ(雪豹)隊	初登頂	隊長	登山解禁直後に目指し初登頂
2002/03 年	アイランド・ピーク 6160m	ネパール 南東面(通常ルート)	労山高所登山学校	登頂	隊長	登頂直後に隊員が猛突風で転落死
2003 年	ガッシャーブルム2峰 8035m	パキスタン 南西稜～東稜	日本勤労者山岳連盟	登頂	隊長	8000m峰無酸素日本人最高齢更新(61 歳)
〃	ガッシャーブルム1峰 8068m	パキスタン 日本クーロワール	日本勤労者山岳連盟	6400m	隊長	
2004 年	チュルー最東峰 6038m	ネパール 南西稜	労山高所登山学校	登頂	隊長	
2004 年	K2(チョゴリ) 8611m	パキスタン 南東稜	日本勤労者山岳連盟	7800m	隊長	4隊員(1 人無酸素)、2HP 登頂
2004/05 年	アコンカグア 6962m	アルゼンチン 北西面	旅行社のツアー	6550m	ガイド	断念の顧客に付き添って下山
2005 年	ガッシャーブルム1峰 8068m	パキスタン 西稜	日本勤労者山岳連盟	7300m	隊長	1隊員3HP 登頂。自身はシェルパの転落事故で断念
2005/06 年	アコンカグア 6962m	アルゼンチン 北西面	旅行社のツアー	登頂	ガイド	
2006 年	ナンパイゴスム南峰 7240m	ネパール 南稜	労山・NMA合同隊	登頂	隊長	日ネ国交 50 周年記念登山

2006/07 年	アコンカグア 6962m	アルゼンチン 北西面	旅行社のツアー	登頂	ガイド	
2007 年	スパンティーク 7027m	パキスタン 南東稜	日本勤労者山岳連盟	6200m	隊長	高山病者救助のためC3から下山
2008 年	マカルー 8463m	ネパール 北西稜	日本勤労者山岳連盟	7100m	隊長	隊としては2人登頂 3HPも登頂
2008/09 年	アコンカグア 6962m	アルゼンチン 北西面	労山高所登山学校	6250m	隊長	手指凍傷の隊員に付き添って下山
2009 年	マナスル 8163m	ネパール 北東面	日本勤労者山岳連盟	登頂	隊長	7400mから上で酸素使用。他に3隊員が登頂
2009/10 年	アコンカグア 6962m	アルゼンチン 北西面	労山高所登山学校	登頂	隊長	
2010 年	シシヤパンマ 8027m	チベット イニヤキ・ルート	日本勤労者山岳連盟	登頂	隊長	7150mから上で酸素使用
2010 年	チュルー最東峰 6038m	ネパール 南西稜	ヒウンチトワ隊	登頂	ガイド	76歳半も頂上に導く
2010 年	チュルー南東峰 6429m	ネパール 北東稜	ヒウンチトワ隊	登頂	ガイド	76 歳半も登頂に導く
2011 年	パルチャモ 6187m	ネパール 東面～北稜	ヒウンチトワエクライ隊	6150m	隊長(単独)	視界不良とクレバスなどで断念(ローツェの順応登山)
2011 年	ローツェ 8516m	ネパール 北西面	ヒウンチトワエクライ隊	登頂	隊長(単独)	HAWと共に登頂。C3(7100m)から酸素使用
2011 年	トクヤラフ 6032m	ペルー 北西稜	ニエベプーマ隊	登頂	隊長(単独)	地元ガイドと共に登頂
2011 年	ワスカラン 6768m	ペルー 西面～北面	ニエベプーマ隊	登頂	隊長(単独)	地元ガイドと共に登頂 60 代
2011 年	ランシサ・リ南峰 6120m	ネパール 北面	ヒウンチトワエクライ隊	登頂	隊長(単独)	HAWと共に登頂。南峰はおそらく初登 70 代
2012 年	カンチェンジュンガ 8586m	ネパール 南西面	ヒウンチトワ隊	8086m	隊長	天候不順、シェルパのテント火災事故その他で敗退
2012 年	マカルー 8463m	ネパール 北西稜	ヒウンチトワエクライ隊	6750m	隊長(単独)	HAW の脚の故障で断念
2013 年	ティリチョ・ピーク 7134m	ネパール 北東支稜	雪豹登山隊	5600m	隊長	倒壊の恐れがある氷底に阻まれて敗退
2013 年	アンナプルナ1峰 8091m	ネパール 北東面	雪豹登山隊	6000m	隊長	冬季(12 月)登山。BCC～ABC 間の遠さ、シェルパの転落負傷などで敗退
2014 年	ダンプス・ピーク 6012m	ネパール 南東稜	スペイン隊に参加	登頂	—	本来トゥクチェ峰を目指していたが大雪でBC予定地まで入れず、手近な山に登頂
2015 年	タルプチュリ 5663m	ネパール 南面～北西稜	雪豹同人	5600m	隊長	頂稜を断裂するクレバスに登頂を阻まれる
2015 年	アマダブラム 6812m	ネパール 南西稜	雪豹同人	6000m	隊長	体力不足でC2の先で断念(シェルパを増員すれば登れたが)
2016 年	ヤルンリ 5630m	ネパール 東面	ヒウンチトワエクライ隊	登頂	隊長(単独)	初訪問のロールワリン山群の展望台ピーク。小規模だがちゃんと氷河を登って行く
2016 年	パルチャモ 6187m	ネパール 西面～北稜	ヒウンチトワエクライ隊	6100m	隊長(単独)	過去 2 回と同様、山頂手前のクレバスに阻まれる
2017 年	スパンティーク 7027m	パキスタン 南東稜	雪豹同人(単独)	6000m	隊長(単独)	想定以上の悪天候続きで 6000m 宿泊を最高到達点として敗退
2018年	マカルー 8463m	ネパール 北西稜	ヒウンチトワエクライ隊	6700m	隊長(単独)	登山期間初期の悪天候(強風続き)とスタッフを含めた隊総合力不足で断念
2019年	メラ・ピーク 6473m	ネパール 北面	雪豹同人	登頂	隊長	アマダブラムでのより良い高度順応獲得も兼ねた登山
2019年	アマダブラム6812m	ネパール 南西稜	雪豹同人	登頂	隊長	78歳での登頂。6600mから酸素使用。下山はC3からヘリ使用